**３.あなた誰？人当てゲーム〜I know how to…~**

目標：タスクを通して how to　動詞の原型　が使えるようになる

対象：中学三年生

文法：how to…

準備：ワークシート、絵カード

**＜タスクの進め方＞**

○Pre-task

１．生徒に先生が誰の話をしているかクイズを出し、徐々にヒントを出していく。

|  |
| --- |
| T: Ok everyone! Who am I? When I was in high school, I played soccer. So I know how to play soccer. (Doing a gesture of soccer)  S: I don't know. Keisuke Honda?  T: No. Next hint. I lived in a foreign country, so I know how to speak English. Who am I?  S: mmm… Are you Shunsuke Nakamura?  T: No, I am not. Last hint. I wrote a book 3 years ago, so I know how to write a novel.  S:Oh! Are you Hiro Mizushima?  T: Yes, I am! (Showing a picture of Hiro Mizushima)  Next, who am I? ( Starting to describe the next person) |

２．２～３人ほど生徒が知っている有名人を説明したあと、説明で使ったhow to を使った文を板書する。そしてhow to の意味に気づかせる。

その後、例文をあげて生徒にinputを与える。

**○** Task

１．生徒にワークシートを配る。

２．ゲームの説明を行う。この際教師間で実際にデモを見せながら行う。

（デモでは生徒の中の一人、もしくは教師の一人を例として使う。）

３．生徒に一人一枚ずつ教師カードを渡し、他の人に見せないように指示を出す。教師カードは生徒同士がかぶらないようにする。３０人クラスなら、１０種類のカードを作り、そのクラスを３グループに分け、そのグループでゲームを行う。

４．生徒は５人のクラスメイトと話し、相手のカードが誰かを予測する。この際一つ目のヒントで当てることができたら３点、二つ目で２点、３つ目で１点、わからなければ０点となる。満点は１５点でそのうち何点とれたかを競う。

５．じゃんけんをし、勝った方からWhat do you know?と会話を始める。質問をした生徒は相手が知っているhow toの内容と、得点、相手のカードの名前をシートに書く。

６．生徒全員が聞き終わったら生徒に何か面白かったことや知らなかったことがあったか聞き、全体の前で確認する。

７．生徒の得点を確認し、多くの点数をとれた生徒が勝ちとなる。